

令和7年度 第1回 杉下小学校 学校運営協議会

令和7年4月25日（金）
於：杉下小学校 多目的室
10：00～
【進行】教頭

出席者 （敬称略）

【本日の予定】 10：00～ 第1回学校運営協議会（本年度の学校経営について）
10：40～ 授業参観
11：25～ 意見交換

1 開会の言葉（教頭）

2 委嘱状交付

3 あいさつ

- ・ 前会長 より
令和7年度 第1回が始まりました。今年度も児童が楽しく通える学校になるように本協議会の運営ができればと思っております。よろしくお願いいたします。
- ・ 栗原校長 より
鶴ヶ島市教育委員会から委員の皆様へお伝えくださいとのことで、文書を代読させていただきます。
（代読を行う）
ご多忙の中、ご出席いただきありがとうございます。
昨年度、提案に上がった「市民の森」の活用を今年度の教育課程に入れることができいております。今年度も有意義な協議となるよう、よろしくお願いいたします。

4 協 議

- （1）自己紹介
- （2）規則について（教頭）
- （3）会長・副会長 選出
会 長： 委員
副会長： 委員
副会長： 委員

- ・ 新会長あいさつ
よろしくお願いいたします。数名の委員の異動がありましたが、このメンバーで今年度の運営をよろしくお願いいたします。

(4) 本年度の学校経営方針について（校長）

- ・ 教科担任制について
- ・ 課題と方策について

(5) 協 議

学校経営方針についての質疑

() 学びノートの内容について教えてほしい。

夢や希望を持つ児童が少ないのは、日本の歴史書、例えば偉人の伝記を読んでもらって作文を書いてもらうなどから始める。そのための材料を与えたほうがよいのでは。

ぜひ本を読ませてほしい。

(校長) 次回以降で学びノートを見てもらいたいと思っている。

内容については算数や国語に取り組む児童が多い。

好きな教科に取り組む、新聞を書き写したりなどしている。

ただ、教員から児童に対して意図的に指示を出さないとなかなか発展的な内容にならない。そのように進めるには校長から教員に指示を出す必要がある。

読解力を伸ばすためにデジタル図書を導入することや、図書室を「楽しい図書室」にするために入口や室内の壁面に工夫を加えている。

() 新聞で「教師のなり手がいない原因」を読んだ。10年前と同じ内容だったと思う。働き方改革などを進めるための分析をしたほうがよいと思う。

(校長) 県のHPに「働き方改革の事例」はたくさん載っている。

教員は児童に何かを伝える、指導するといったところで接点を持っている。学校にいる唯一の大人は教員であり、教員が児童に生き生きと働いている姿を見せることで、「こういう大人になりたい」と希望を持ってもらえると思っている。そういうところも教職員に話をしている。風通しがよく、働きがいがある学校にしたい。

本校は教員の退勤が早い学校だと思う。

授業視察後

() 小学校の風景を見て、細かい指導をしていただいていると思う。

電子黒板を見て、視力が良くない児童はちゃんと見えているのだろうかとか心配になった。

() なかよし学級の内訳はどうなっているか。

また、通級指導教室との違いはどうなっているか。

なかよし学級の児童が通級指導教室に通うことはあるのか。

通級教室に通う場合の支援については。

(校長) なかよし学級は自閉情緒学級と知的学級がある。

特別支援教育における特別支援学級は個別の支援を実施しているため、通級指導教室には通わない。通級指導教室は通常学級に在籍している児童が通っている。

() 特別支援学級に比べてハードルは低いのでしょうか。

教室にいて、同じ事ができない児童もいたが、能力的なものか。

(校長) 発達段階から様々な要因があるが、特別支援学級や通級指導教室は児

童ごとに寄り添った対応ができる。各学年の懇談会時に特別支援教育についての話をしたところ、通級指導教室の相談を受けた。自校に開設できたこともあり、ハードルはかなり下がっていると思う。

- () 10数年前と全然違う。児童1人1人をよく見ていると思う。
校長と児童のコミュニケーションが取れており、とてもよいと思った。
1人1人を見ていて思ったことは、先生方がとてもたいへんそうだと
思った。サポートしていきたい、何か役に立ちたいと感じた。

- () 1年生はかわいいですね。2年生もかわいいですね。
授業の内容が昔と変わってたいへんだと思った。
グローバルな社会になってけっこう経った。児童も多国籍な感じだ
と思うが、受け入れ体制はどうなっているか。

- (校長) 本校は数名在籍している。
読み書きがあまりできない低学年の児童については、日本語指導を週
1時間授業を実施している。他には教育委員会からボランティアを1
名派遣してもらっている。女子栄養大学からも1名来てもらっている。

- () 小学校の場合、先生と児童が友達のような言葉遣いになる場合がある。
全国的なのでしょうか。中学校ではどうか。
上下関係を学ぶ上で敬語を使って会話をする、家庭でも上下関係を学
ぶことは大事だと考えている。
上下関係ができてないところから犯罪に手を染めてしまう場合もある。
高学年から敬語に慣れていき、中学校に行って、上下関係を学んでい
ってほしいと思う。
家庭でも保護者とともに上下関係を学んでほしい。

- () 全体的に穏やかに過ごしていた。1年生が入学直後で、子どもサロン
では放課後に宿題を見ているが、早く終わらせようとしてか、文字の
書き順、止め、はねの書き方が心配。学校としてはどのように指導し
ているか。

- (校長) 担任は低学年のうちから丁寧に指導してくれている。
高学年児童のノートを見ると書き順、止め、はねに注意が行かない児
童が出てくる傾向を感じる。

- () 子どもサロンで宿題を見ている、心配になることがあるので質問した。
() タブレットを使用していて、自分の発想で字を作る、自分で字を書く
ことがスムーズにできているのだろうかと思った。
卒業式等で手紙を書く習慣をつけてほしいと思う。
支援に関する教室が増えて学校は受け入れ体制が充実している。児童
を大切にしていると思う。

- () 私の子供が小学校の頃は、卒業式で子から保護者に手紙を渡すイベン
トがあった。自分の子からもらった手紙はまだ大事にしている。まだ
保存しているのはいい思い出だからだと思う。

- (校長) 学年職員の考えがあり、実施している年度もある。

(校長) たくさんのお褒めの言葉をいただきありがとうございます。

学校運営協議会の在り方について。ここが中心になって学校を動かしていくことはなかなか難しいが、運営協議会で決めたことを行動に移していきたいと思っている。

- () 市が求めているのは、運営協議会主体で運営してほしいということか
と思っている。

次回、PTA本部に参加してもらう予定のため、保護者・運営協議会
・学校でどのように連携していくか。

- (校長) 次回については、PTAにも参加してもらって、講義を実施すること
を考えている。

- () いろいろな意見を生かして方向を決められればと思う。

(6) その他

今年度の学校運営協議会開催予定

- ・ 第2回 6月20日 (金)
- ・ 第3回 11月 6日 (木)
- ・ 第4回 1月28日 (水)
- ・ 第5回 3月 4日 (水)

5 閉会の言葉 (副会長)